

5 一般廃棄物処理施設の設置、管理及び運営に関すること

■し尿処理施設の設置、管理及び運営に関すること

(1) 経緯

「し尿処理施設」の設置、管理及び運営は、菊池広域行政事務組合及び菊池南部清掃組合で行っていたが、平成13年5月に本連合に引き継がれた。

その後、新しい「し尿処理施設」の建設に向け、平成13年度、14年度に基本計画、基本設計、整備計画等の策定を行い、平成15年1月に環境省に整備計画書を提出。同年10月に本体建設工事に着手し、平成17年6月に完成。平成18年1月から、施設名「クリーンセンター花房」として本格稼働している。

(2) 現状と課題

クリーンセンター花房は、膜分離高負荷脱窒素処理方式（浄化槽汚泥対応型）と高度処理方式により、し尿及び浄化槽汚泥を処理（処理能力日量96キロリットル）しており、処理効果の安定性、各設備・装置の合理化、耐久性、二次公害発生防止などの資質向上策を図るとともに、資源の有効利用を取り入れた脱水汚泥の発酵肥料化にも取り組んでいる。

し尿及び浄化槽汚泥等の搬入量は、開設当初の平成18年度をピークに年々減少しており、令和3年度は約2千6百万キロリットルでピーク時の31.0%減となっている。搬入量の減少は下水道の普及が進んでいることや、山間部での人口減少が主な要因と考えられ、今後も構成市町内での処理形態の変更などにより、さらに減少することが見込まれる。その一方で、施設の維持管理コストと経年劣化に伴う補修費用等の増加が課題である。

(3) 今後の方針

クリーンセンター花房は、し尿及び浄化槽汚泥の適正な処理と汚泥の発酵肥料化による資源の有効利用を図ることにより、圏域内の環境保全に寄与することを目的としている。今後も、処理水の水質保全に努めるとともに運転経費の節減により、効率的な運営を図る。また、地域に開かれた施設を志向し、環境を考える情報発信の拠点施設としての機能を高めていく。

クリーンセンター花房の今後のし尿処理の方向性について構成市町と協議を進める。

【し尿等搬入量】

令和3年度

		菊池市	合志市	大津町	菊陽町	合計
し尿	㍓	3,006,570	816,600	1,122,260	476,850	5,422,280
	%	55.45	15.06	20.70	8.79	100.00
浄化槽 汚泥等	㍓	14,416,500	1,461,160	3,574,230	925,090	20,376,980
	%	70.75	7.17	17.54	4.54	100.00
合計	㍓	17,423,070	2,277,760	4,696,490	1,401,940	25,799,260
	%	67.53	8.83	18.20	5.44	100.00

■ごみ処理施設の設置、管理及び運営に関すること

(1) 経緯

「ごみ処理施設」の設置、管理及び運営は、菊池市と菊池環境保全組合（菊池市、合志市、大津町、菊陽町で構成）で行っていたが、令和3年4月の「菊池環境工場クリーンの森合志（ごみ焼却施設）」供用開始に伴い、菊池環境保全組合の処理区域は本連合管内全域となった。（それ以前の菊池市の処理区域は廃置分合前の旧泗水町に限定）

令和5年4月からは、菊池環境保全組合との統合により、「ごみ処理施設」の設置、管理及び運営は、以下の施設と共に本連合が引き継ぐこととなった。

・ごみ処理施設の名称及び区分

①「菊池環境工場クリーンの森合志」

ごみ焼却施設（令和3年度供用開始）、最終処分場（令和4年度供用開始）

②「環境美化センター」

再資源化工場、最終処分場（平成10年度供用開始）

③「旧東部清掃工場」、「旧杉水埋立処分場浸出水処理施設」

(2) 現状と課題

稼働している全ての施設において管理運営については、民間委託を実施しており、定期モニタリング、随時モニタリングを行いながら、管理運営業務の監理を行っている。「環境美化センター」再資源化工場は供用開始から25年を経過することから、今後、継続使用と新設の費用対効果等を勘案しながら、施設の更新計画を立てる必要がある。

また、本連合管内は近年においても人口増加が顕著な地域であり、今後ごみの排出量増加が見込まれ、他団体と連携したごみ処理施設の広域化利用構想等の実現が課題となっている。

(3) 今後の方針

今後も、ごみ処理施設の適正な管理運営にとどまらず、地域に開かれた施設を志向し、環境を考える情報発信の拠点施設としての機能を高めていく。

「旧東部清掃工場」の解体、本連合管内の今後のごみ処理の方向性について構成市町と協議を進める。

【ごみ搬入量】	令和3年度(単位：t)				
	菊池市	合志市	大津町	菊陽町	合計
燃やすごみ	10,566	13,059	7,890	10,874	42,389
可燃性粗大ごみ	280	233	127	142	782
資源物	1,359	1,282	791	753	4,185
不燃性粗大ごみ	49	81	49	62	241
不燃物	350	434	220	265	1,269
廃乾電池	10	13	6	8	37
廃蛍光管	2	3	1	2	8
その他特定品目	13	8	5	7	33
計	12,629	15,113	9,089	12,113	48,944
利用率(%)	25.80	30.88	18.57	24.75	100.00